

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

### 事業名 医療機能再編支援事業費

#### 〈地域医療介護総合確保基金〉

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2534)

E-mail： c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 24,232 千円 (前年度予算額：24,234 千円)

#### 〈財源内訳〉

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	24,234	0	0	0	0	0	24,234	0	0
要求額	24,232	0	0	0	0	0	24,232	0	0
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・ 県では、平成28年7月に、将来の地域の医療需要を見据え、それに適した医療提供体制の構築を目指す地域医療構想を策定。
- ・ 地域医療構想の実現に向けては、各医療機関の自主的な取組が基本となるが、病床機能の転換、病床規模の適正化のための施設改修を行う医療機関に対して、地域医療介護総合確保基金を活用して支援している。
- ・ 2025年の医療ニーズに対応するため、病床規模の適正化(病床削減)を図るとともに、病床機能の適正配分(高度急性期、急性期から不足する回復期への転換、慢性期から在宅医療等への移行)をさらに進める必要がある。

### (2) 事業内容

- ・ 地域医療構想の実現に向け、以下のとおり、医療機能再編支援事業を実施する。
  1. 経営傾向分析 (県内83病院)
  2. 研修会 (医療機関向けセミナー) の実施 (各圏域1回)

3. 令和3年度までの個別コンサルティング事例の展開
4. 個別経営コンサルタンティング  
来年度は公立・公的病院に加え、民間病院も実施する見込み。
5. 病院間連携促進支援  
他病院との連携を検討する病院を対象とした課題整理及び連携支援。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 2 / 3 県 1 / 3 (地域医療介護総合確保基金)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	42	委員謝金
旅費	122	委員費用弁償、業務旅費
需用費	110	印刷用紙代、茶代、データ提供のための記録媒体代等
役務費	88	郵送料
委託料	23,870	経営傾向分析、研修会、個別コンサルティング、病院間連携促進支援等
合計	24,232	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・ 第7期岐阜県保健医療計画
- ・ 岐阜県地域医療構想

(2) 後年度の財政負担

地域医療介護総合確保基金 国負担 2/3 県負担 1/3

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

地域医療構想実現に向け、病床機能の分化・連携を促進し、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前年度末時点）</small>	目 標	達成率
経営傾向分析 <small>（県内 83 病院）</small>	( H )	83 病院 ( R3 )	( H )	63 病院 ( R3 )	83 病院 ( R4 )	75.9%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の状況により、研修等はオンラインにて実施することも検討中。</li> <li>・県内病院の財務内容分析、研修会及び個別経営コンサルティングの実施を通じて、医療機関の機能再編の検討を促すきっかけを提供する。</li> </ul>
令和 3 年	<p style="color: red; margin: 0;">令和 5 年度当初予算にて追加</p> <p style="margin: 0;">指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>
令和 4 年	<p style="color: red; margin: 0;">令和 6 年度当初予算にて追加</p> <p style="margin: 0;">指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	「団塊の世代」が後期高齢者となる2025年に向け各圏域において適切な医療提供体制の構築を進めているところであり、地域医療構想の実現に向けた医療機関の取組を支援する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	当事業により、地域医療構想の実現に各医療機関の取組を促すきっかけになることが見込まれる。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	事業の実施方法について、地域医療構想アドバイザーの意見を伺い、効率的な事業遂行に努めている。

### (今後の課題)

<p>医療機能の分化・連携を図るため、救急や周産期といった政策医療などを行う病院の役割に配慮しながら、不足する回復期病床をいかに充足していくか、また、療養病床等から県政モニター調査でもニーズの高い在宅医療等にシフトするため、在宅医療・在宅介護体制を充実させることが大きな課題。</p>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 地域医療構想の実現に向けた医療機関の取組を継続的に実施していく。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	